

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年 7 月26日
【会社名】	国際石油開発帝石株式会社
【英訳名】	INPEX CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 北 村 俊 昭
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂五丁目 3 番 1 号
【電話番号】	03-5572-0233
【事務連絡者氏名】	広報・IRユニットジェネラルマネージャー 板 野 和 彦
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂五丁目 3 番 1 号
【電話番号】	03-5572-0233
【事務連絡者氏名】	広報・IRユニットジェネラルマネージャー 板 野 和 彦
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 33,772,200,000円 (注) 募集金額は、発行価額の総額であります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成22年7月8日に提出した有価証券届出書及び平成22年7月12日に提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、その他の者に対する割当の募集条件、その他この新株式発行に関し必要な事項が平成22年7月26日に決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 株式募集の方法及び条件
 - (1) 募集の方法
 - (2) 募集の条件
- 4 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額
 - (2) 手取金の使途

募集又は売出しに関する特別記載事項

- 1 国内市場及び海外市場における当社普通株式の募集及び売出しについて
- 2 オーバーアロットメントによる売出し等について

3【訂正箇所】

訂正箇所は__罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

（訂正前）

種類	発行数	内容
普通株式	84,000株	株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式。 単元株制度を採用していないため、単元株式数はありません。

（注）1 平成22年7月8日(木)開催の取締役会決議によります。

2 本募集とは別に、平成22年7月8日(木)開催の取締役会において、当社普通株式の日本国内における募集（以下「国内一般募集」という。）及び海外市場（ただし、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。）における募集（以下「海外募集」という。）を行うことを決議しております。また、国内一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した上で、野村證券株式会社が当社株主から84,000株を上限として借入れる当社普通株式の日本国内における売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行う場合があります。

国内一般募集及び海外募集等の内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における当社普通株式の募集及び売出しについて」をご参照下さい。

< 後略 >

（訂正後）

種類	発行数	内容
普通株式	84,000株	株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式。 単元株制度を採用していないため、単元株式数はありません。

（注）1 平成22年7月8日(木)開催の取締役会決議によります。

2 本募集とは別に、平成22年7月8日(木)開催の取締役会において、当社普通株式の日本国内における募集（以下「国内一般募集」という。）及び海外市場（ただし、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。）における募集（以下「海外募集」という。）を行うことを決議しております。また、国内一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した結果、野村證券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式84,000株の日本国内における売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行います。

国内一般募集及び海外募集等の内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 1 国内市場及び海外市場における当社普通株式の募集及び売出しについて」をご参照下さい。

< 後略 >

2【株式募集の方法及び条件】

(1)【募集の方法】

(訂正前)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
株主割当	-	-	-
その他の者に対する割当	84,000株	38,136,000,000	19,068,000,000
一般募集	-	-	-
計(総発行株式)	84,000株	38,136,000,000	19,068,000,000

(注)1 本募集は、前記「1 新規発行株式」(注)3に記載のとおり、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	野村證券株式会社
割当株数	84,000株
払込金額	38,136,000,000円

< 中略 >

- 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとします。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とします。
- 発行価額の総額、資本組入額の総額及び払込金額は、平成22年7月1日(木)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
株主割当	-	-	-
その他の者に対する割当	84,000株	33,772,200,000	16,886,100,000
一般募集	-	-	-
計(総発行株式)	84,000株	33,772,200,000	16,886,100,000

(注)1 本募集は、前記「1 新規発行株式」(注)3に記載のとおり、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	野村證券株式会社
割当株数	84,000株
払込金額	33,772,200,000円

< 中略 >

- 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額(発行価額の総額)から増加する資本金の額(資本組入額の総額)を減じた額とします。

(注)3の全文削除

(2) 【募集の条件】

(訂正前)

発行価格(円)	資本組入額(円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金(円)	払込期日
未定 (注)1	未定 (注)1	1株	平成22年8月30日(月)	該当事項はありません。	平成22年8月31日(火)

(注)1 発行価格及び資本組入額については、平成22年7月26日(月)から平成22年7月28日(水)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」という。)に国内一般募集において決定される発行価額及び資本組入額とそれぞれ同一の金額といたします。

- 2 本第三者割当増資においては全株式を野村證券株式会社に割当て、一般募集は行いません。
- 3 野村證券株式会社は、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載の取得予定株式数につき申込みを行い、申込みを行わなかった株式については失権となります。
- 4 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ発行価格を払込むものとしします。

(訂正後)

発行価格(円)	資本組入額(円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金(円)	払込期日
402,050	201,025	1株	平成22年8月30日(月)	該当事項はありません。	平成22年8月31日(火)

- (注)1 本第三者割当増資においては全株式を野村證券株式会社に割当て、一般募集は行いません。
- 2 野村證券株式会社は、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載の取得予定株式数につき申込みを行い、申込みを行わなかった株式については失権となります。
 - 3 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ発行価格を払込むものとしします。

(注)1の全文削除及び2、3、4の番号変更

4【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
38,136,000,000	183,000,000	37,953,000,000

(注) 1 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2 払込金額の総額は、平成22年7月1日(木)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
33,772,200,000	164,000,000	33,608,200,000

(注) 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

(注) 2の全文及び1の番号削除

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

上記差引手取概算額上限37,953,000,000円については、本第三者割当増資と同日付をもって当社取締役会で決議された国内一般募集の手取概算額255,667,000,000円及び海外募集の手取概算額上限293,619,000,000円と合わせた手取概算額合計上限587,239,000,000円全額をインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を主とする当社の連結子会社への投融資資金に充当する予定であります。なお、インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は当社からの投融資資金を全額イクシスLNGプロジェクトの開発資金に充当する予定であります。

< 後略 >

(訂正後)

上記差引手取概算額上限33,608,200,000円については、本第三者割当増資と同日付をもって当社取締役会で決議された国内一般募集の手取概算額226,392,300,000円及び海外募集の手取概算額上限260,001,500,000円と合わせた手取概算額合計上限520,002,000,000円全額をインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を主とする当社の連結子会社への投融資資金に充当する予定であります。なお、インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は当社からの投融資資金を全額イクシスLNGプロジェクトの開発資金に充当する予定であります。

< 後略 >

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

1 国内市場及び海外市場における当社普通株式の募集及び売出しについて

(訂正前)

< 前略 >

公募による新株式発行の発行株式総数は1,216,000株であり、国内一般募集株数566,000株及び海外募集株数650,000株(海外引受会社の買取引受けの対象株数566,000株及び海外引受会社に付与する追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の対象株数84,000株)を**目処に募集を行います**が、その最終的な内訳は、需要状況等を勘案した上で発行価格等決定日に決定されます。

オーバーアロットメントによる売出し等の内容につきましては、後記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(訂正後)

< 前略 >

公募による新株式発行の発行株式総数は1,216,000株であり、国内一般募集株数566,000株及び海外募集株数650,000株(海外引受会社の買取引受けの対象株数566,000株及び海外引受会社に付与する追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の対象株数84,000株)の**募集が行われ**ます。

オーバーアロットメントによる売出し等の内容につきましては、後記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

2 オーバーアロットメントによる売出し等について

(訂正前)

当社は、平成22年7月8日(木)開催の取締役会において、本第三者割当増資とは別に、国内一般募集及び海外募集を行うことを決議しておりますが、国内一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した上で、野村證券株式会社が当社株主から84,000株を上限として借入れる当社普通株式の日本国内における売出し(オーバーアロットメントによる売出し)を行う場合があります。本第三者割当増資は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社が上記当社株主から借入れた株式(以下「借入れ株式」という。)の返却に必要な株式を野村證券株式会社に取得させるために行われます。

また、野村證券株式会社は、国内一般募集及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間の終了する日の翌日から平成22年8月24日(火)までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」という。)、借入れ株式の返却を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。野村證券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返却に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、野村證券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>

(訂正後)

当社は、平成22年7月8日(木)開催の取締役会において、本第三者割当増資とは別に、国内一般募集及び海外募集を行うことを決議しておりますが、国内一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した結果、野村證券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式84,000株の日本国内における売出し(オーバーアロットメントによる売出し)を行います。本第三者割当増資は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村證券株式会社が上記当社株主から借入れた株式(以下「借入れ株式」という。)の返却に必要な株式を野村證券株式会社に取得させるために行われます。

また、野村證券株式会社は、平成22年7月29日(木)から平成22年8月24日(火)までの間(以下「シンジケートカバー取引期間」という。)、借入れ株式の返却を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。野村證券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返却に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、野村證券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>